

職人魂で世界中にユーザーを！！

フレックスジャパン株式会社は、1940年の創業以来ワイシャツ専門メーカーとして、お客様のご要望に応じてオーダー製メンズ・レディース用シャツ、ジャケット、ベスト、パンツ、ハンチング帽をお届けしております。

人と同じものではなく少し違うもの・自分らしさが表現できる製品が求められる時代になり、使用する生地や柄、ボタンなど多様性のあるシャツを国内だけでなく、海外のお客様にも数多くご愛用いただいております。

多くの人に気に入って頂き、リピートオーダーを頂いたときの喜びが「より良いオーダーシャツ」を追及していく原動力となっています。

Company Profile Category：衣料品製造

商号	フレックスジャパン株式会社
設立	1940年5月
本社所在地	長野県千曲市屋代2451
資本金	301百万円
事業内容	メンズ・レディース用シャツ、ジャケット製造販売卸

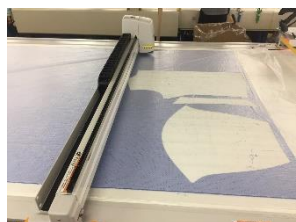


製品一例



本社工場

背景



創業から長い間、量産品は国産がメインで、価格競争が激しくなるにつれ、減少の一途を辿っておりました。

400人いた職人が定年や少子化に伴い、2010年には職人数が40人まで減少し、早急に「技術継承と細かいディテールや数々のオプションの対応力強化」と「量産型の技術や設備を多品種少量・1品1様に対応しやすい環境に変えて行くこと」が課題になっております。そのためには現状の作業の見える化を進める必要があり、タイムプリズムを導入することになりました。

同じ生地、スタイルが連続して流れることがないラインにおいてより短いリードタイムと安定した品質を目指しております。

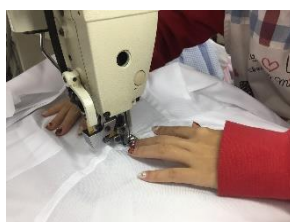
また、これまでベテラン技能の教育は個人のスキルに任せておりましたが、映像を使用して教育の強化と標準化を進めております。

課題

衣料品を作るには人の手でミシンを操作する技術が欠かせません。大量生産時代には考えられなかった生地のバリエーションが技術習得には壁となっております。

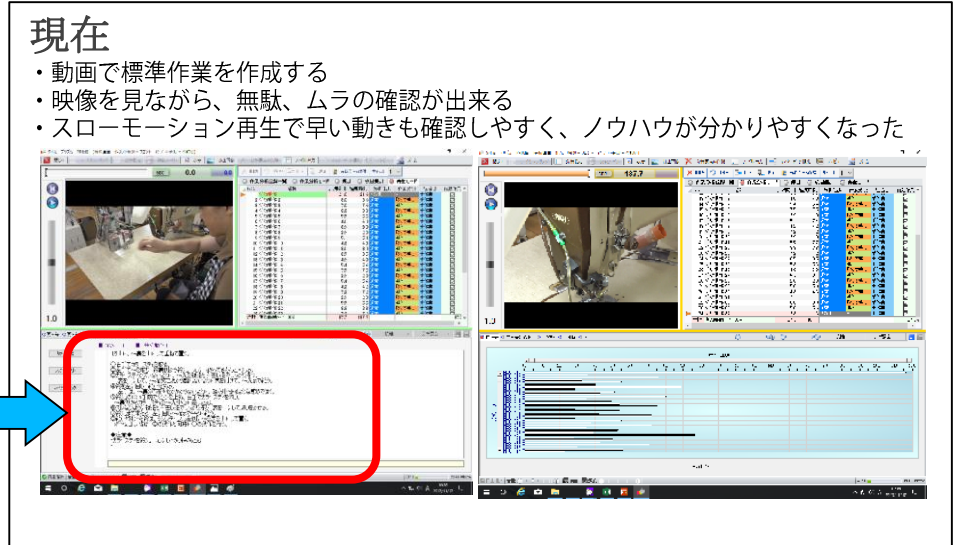
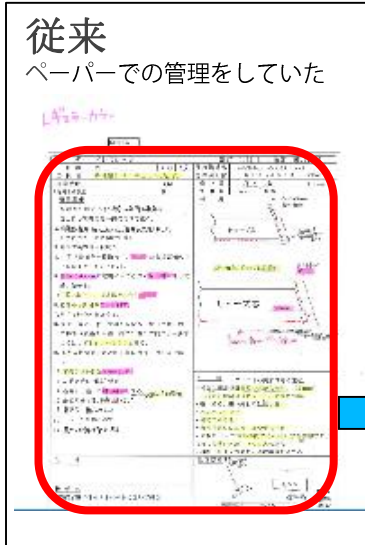
厚みや伸び率、滑り具合など様々な特性を持った生地に向合う縫い方ができるようになるには長年の経験が必要で、入社時の研修や多能工化を進めるための配置転換で基本技術は身につけても応用する技術は個人の能力により差がありました。

これまで作業標準書（文字とイラスト）とOJTで教育しておりましたが、ベテランの映像を見ながら教育することによって教育期間の短縮と作業の標準化、技能の伝承と進化に繋がって行きたいと考えております。



活用

- 1・縫製不良を防ぐために、作り方、手順、速度の標準化をする
- 2・無駄、無理、ムラをなくして効率アップにつなげる
- 3・作業標準の構築、進化を図る



効果

ペーパーのマニュアル、動画とそれぞれで管理していたものが、一つのファイルで管理できるようになりデータの一元化ができるようになりました。また、これまで時間がかかっていた現状把握（時間測定・作業分析）がスピーディに進めることが出来、作業者と動画を見ながら説明、意見交換会を効果的に出来るようになり、作業の見直しに役立っております。普段気が付かない無駄な動作も見つけることが出来、改善につなげております。新入社員教育時の動画マニュアルとして活用しています。

今後は、本社工場、天草工場、海外工場間での作業の標準化を進めていく予定です。



ユーザー様の声



作業手順書（文字）や言葉だけでは理解できなかったこともタイムリズムを活用することで、問題点や無駄を見つけることが出来、スムーズに作業改善につなげられるようになりました。また、技術の伝承に大きく役立てていけそうです。



タイムリズムを使用することで、動画作成、タイム取りにかかる手間と時間が短縮になった。これからはタイムリズムを活用し、作業者同士の比較や動作に無駄がないかを確認し効率アップにつなげていきたいと思ひます。